とじて保存して下さい

昭和36年7月15日（土曜日）　（昭和32年6月5日第三種郵便物認可）

市報とおかまち

昭和36年7月15日（土曜日）　定価一部 5円　発行 毎月15日　発行所 十日町市役所

人口の動き

人口	43,466
男	20,609
女	22,857
世帯数	7,661

今月の納税

固定資産税（第2期）

納期 7月31日

今月のよみ

▽海上安全週間（十七日～二十三日）
▽道路を美しく月間（七月中）
▽社会を明るくする運動（七月中）
▽夏の健康を守る運動（六月十一日～七月十日）
▽郡上踊盆踊（十六日まで）
▽海の記念日（二十日）
▽国鉄公園の日（二十一日）

市政とおかまち

第二回定例市議会

合併特別委員会を設置

水沢から合併申入れ

今年第二回十日町市議会定例会は去る六日、開会一般質問をはじめ二三議案が審議され、八日閉会しました。一般質問では市政全般にわたり今後の見通し、方針について熱心論議が明らかにされました。尚、今議会において、たまゝ水沢村議会から十日町への合併申し入れがあったため、十日町市議会では六日協議会を開き検討した結果合併特別委員会を設けて研究することになりました。

一般質問 では各分野その他の総過、見通しに関する市政、信濃川改修、医療費など市政全般について活発な質問が行われ、市政に対する熱意のほどがうかがわれました。

十日町小寄附金三百万円

議案 については寄附採納として日本損害保険協会からの消防ポンプ自動車を始め、関係組物から十日町小学校構築資金三〇〇万円、消防庁倉庫資金一〇〇万円など一〇件にのぼりました。又追加更正案が審議され一、六八二千余円追加を議決しました。尚任期満了に伴う公平委員、農業委員の選任が行われ公平委員に田本喜代氏（再）、農業委員に福島正平氏（再）、田巻[illegible]を選任しました。

十八日に委員会

合併問題について議会では六日水沢村議会からの合併申し入れの扱いについて協議した結果、特別委員会を設け研究することになりました。中里村と水沢村の合併（中部合併）は昭和二十九年町村合併促進法が制定して以来の懸案で、県当局の数回の斡旋にもかかわらず、今まで解決をみておりません。折柄県当局では本年六月末日をもって新市村建設促進法のうち合併項目が削除されますので、合併について勧告を繰り返して来ました。そこで水沢村では自立、現在の水沢村のまゝ）は認められないという前提のもとに村民の世論調査を行った結果、生活に直接関係ある合併問題に対し、十八日の特別委員会で協議を重ねました。

合併特別委員会

議長　中条鶴鳥
副議長　川合城之吉
委員　宮田浅ヶ原、高島なを、直ちに被害調査団を派遣し、被害状況の把握に当りましたが主な被害は高島地区の二十戸以上の被害をはじめ、下条、蔵沢の一部被害が明らかとなりました。一方降雨では水がかさった水田一千六・五ヘクタール（一千六町五反）、埋没した水田一ヘクタール（一町歩）、流出した畑三〇アール（三反）、被害額は八九〇万円にのぼりました。なお、去る十一日建設省系開発官と田中代議士の長尾被害部が信濃川災害事務所を視察しました。

【写真は高島町内の災害】

梅雨前線豪雨

被害800万円

今回の豪雨で広後に地域にさらされた堤防は下条蔵沢、中条鶴鳥、川合城之吉、宮田浅ヶ原、高島なを等直ちに被害調査団を派遣し、被害状況の把握に当りましたが主な被害は高島地区の二十戸以上の被害をはじめ、下条蔵沢の一部被害が明らかとなりました。一方降雨では水がかさった水田一千六・五ヘクタール（一千六町五反）、埋没した水田一ヘクタール（一町歩）、流出した畑三〇アール（三反）、被害額は八九〇万円にのぼりました。なお、去る十一日建設省系開発官と田中代議士の長尾被害部が信濃川災害事務所を視察しました。

【写真は高島町内の災害】

二十八日夜半から降り続いた雨は十日町地区において最高一〇〇ミリに達し、市内でかなりの被害が出たが二十九日災害対策本部を設置し防災に努めました。

三十五年度市税収納状況

ご協力ありがとう

収納率九八％

昭和三十五年度の市税収納状況がまとまりました。それによりますと現年度分の合計は一億四千八百四万七千九百十九円の調定額に対して一億四千八百五十九万三千百九十八円が納まり昨年度分の収納率九十六％を三％上まわる九八％という成績でした。市民税では法人分を除いて二千四百七十四万千九百十円の課税額に対し、納まったのは二千四百十六万三千三百円で昨年度の収納率をとまわる九八・八％という成績でした。固定資産税は七千八百五十三万六百二十六万四千八百二十円で昨年度の収納率は九六％となる九七％という成績でした。又前年度から繰越した滞納額は一千四百二万五千五百二十三円で、これに対し納まった額は四百八十万六千八百八十四円で昨年度の収納率三二％を上まわる三五％という収納成績でした。

このように三十五年度の市税収納も良好の成績をおさめましたことは市民の皆さんのご理解と協力の賜もであり、当局として深く感謝いたしております。三十六年度の納税についても一層のご協力をお願い致します。

尚、各税目別の市税収納成績は別表のとおりです。

税目	調定額	収入額	収入率 昭和35年度	収入率 昭和36年度
市民税	45,637,790	44,696,824	98%	96%
固定資産税	78,530,620	76,164,640	97	97
軽自動車税	1,234,340	1,168,640	95	92
たばこ消費税	9,027,830	9,027,830	100	100
電気ガス税	10,800,459	10,800,459	100	100
木材引取税	203,950	201,040	99	99
都市計画税	2,612,970	2,533,582	97	94
現年度計	148,047,959	144,593,198	98	96
滞納繰越分	14,015,523	4,886,884	35	32
合計	162,063,482	149,480,082	92	90

真田線が完成

名ケ山まで車が入る

昭和三十六年度県案の十日町真田二号及び三号線の改良工事が今回完成し七月二十四日、中手改長宅で密びの完工式を挙げることになりました。両路線は高島の入口から砂を経て名ヶ山までの延長七〇〇〇メ、山四、五戸の市道で去る昭和二十九年八月着手以来実八年間の年月を要し、毎年継続事業として行われてきたもので、これによって名ヶ山までの道路も、車も容易に入れる広い道となり、当部落の多年の念願が実を結び住民の喜びはさいものがあります。

新しい切手

郵政省では七月十五日から花（ヤマユリ）の新図切手を発行いたしましたのでご利用下さい。

現地で研修

ラジオ農業学校

市教委社会教育課と十日町地区農業改良普及所のラジオ農業学校は去る二十三日塩殿巡回研修を行いました。今回はその第合研修でした。この日参加した百八十四人は昨年度の収納率三二％を上まわる三五％という収納成績でした。

研修生は十七、八才の若い農民ばかり約四十名で市内百田の開田部落や善福町中深見の開拓農場などを回り、普及所の先生を中心にいろゝ勉強しましたがスクールバスの中では明るい笑顔が絶えなかって楽しい一日を過しました。

【写真は津南の開拓農場での勉強】

畜産夏季大学受講者募集

昭和三十六年度

主催　社団法人 新潟県畜産協会、新潟県畜産連合会、県経済連
後援　新潟県中央畜産会、新潟日報社

期日	会場	講座	講師
八月一日	新発田農業高等学校	農林関係農業技術研究所畜産課	
〃	〃	酪農経営	化学部酪学博士 山田豊一
〃 四日	夏発田市中央公民館	今後の神奈川中央養鶏経営	組合長 斎坂茂一
〃 五日	長岡市厚生会館	養鶏	養鶏近代養豚 東京農業大学 助教授 相馬清吾
〃 七日	新井小学校北部	和牛の繁殖	和牛の兵庫県農試大学 助教授 福島熊一
〃 八日	西蒲原郡巻町西田中学校	〃	〃
〃 十日	南魚沼郡六日町小学校	〃	〃

◇受講申込

七月一日まで申込書記入し、受講料を添え、農協を経由し、新潟市東中通一の八六番地畜産会に申込のこと。

受講料　講座毎に百円（テキスト代として）

◇受講料

本会受講申込を受付次第受講券を発行しますので当日教室にお持ち下さい。

◇受講申込

なお、当日教室に遅れたり、申込書を紛失した場合は受講できません。

お知らせ

新しい民生委員　これまで欠員中でした当該地区の民生委員がつぎのとおり選任されましたのでお知らせ致します

◎ 佐伯　勲　担当区域 一本町2丁目、宮之下東、西区、諏訪町
◎ 根津モト　担当区域 一田中本通り、田中西、市若宮町

国民年金保険料の納入について　4、5、6月分国民年金保険料の納期は今月末となっておりますので忘れずに納付して下さい特に個人で納付することにしてある町内部落の方は御注意下さい。納付は市役所国民年金係窓口でいつでも取り扱っております。

国民健康保険に関する標語募集　1.応募内容　国民健康保険制度を表現したものでご解りやすく明るい内容のものを希望する。
2.応募資格　十日町市及び中魚沼郡内居住者に限る。
3.応募方法　官製はがき、1人1枚、3点以内とする。住所、氏名、年令、職業を明記のこと。応募作品は返送しません。
4.宛先及び締切　十日町市財務事務所、国保中魚沼支部　昭和36年7月31日迄
5.その他　入選作品は20点とし、記念品を贈る。発表は新潟日報、十日町新聞、越路新聞に掲載

大火お見舞のお礼　去る5月29日の当市の大火にあたりましては、さつそくお見舞をいただき、感謝に堪えません。皆さんがお寄せくださつた金品は、皆さんの暖かいお心とともに、被災者に配分いたしました。おかげさまで復興計画も成り、被災者一同とともに「禍いを転じて福となす」の意気をもつて建設にいそしんでおります。

どうぞ、これからもよろしくご援助とご指導をくださるようお願い申し上げて、お礼といたします。　——八戸市長——

流質物の公売　十日町市公益質屋の流質物の公売を次のとおり致します
1.期　日　8月8日午前9時～午後4時
2.場　所　繊労会議室
3.公売物件　衣類130点　その他50点

夏の健康を守ろう

まず手洗いから 伝染病を防ごう

赤痢の予防にまず手を洗いましょう。赤痢は人間の手からやってくる。手からクレゾール水三%で消毒するか、石けんを約五倍にしてますます手を水でぬらし、この石けんを数回たっぷり手をもんでこすり合わせその後水で洗うという方法が適当です。「病は口から」病は口から入って感染するわけです。手を洗う時期は用便のあと、調理の前、食事の前、洗たくのあと、雑巾かけのあと、外出から帰った時等です。蚊、ハエ、ノミ、ゴキブリ等の被害については、すでに各種ニュースを通じて御承知のとおりです。恐しい伝染病を持ち運び、私たち人間の家に侵入しては、遊行けんかをしかけ、この発生の根本対策は施設の改善が第一に挙げられますが、開発出来ない方法が多いので日常留意して早い時期に完璧にしましょう。

第二には清掃でごみの投捨、屋内外等最も悪いことです。ごみはナイロン袋に入れて書田の寄り付けない方法を取って下さい。川や側溝に捨てることは絶対にやめましょう。家の回りの水溜りは取り除き、もし水が出来ない時には薬剤を撒布してボーフラの退治を忘れないように致しましょう。

第三には薬剤の使用に依って退治することです。カ、ハエ、ゴキブリそれぞれ薬剤の殺虫をやっておりますので御利用下さい。

水難救助はこうして

水上安全講習

日赤新潟支部十日町支会主催の水上安全法講習会が去る八日から十日までの三日間、十日町小学校プールで開かれました。この講習会は水上事故防止のため、溺死者の救助法や、正しい水泳の指導について日赤から講師を招いて行われました。

【写真は溺死者を救助する実地指導】

郡市社会福祉大会

八月三日

第十回郡市社会福祉大会は八月三日に開催致します。場所は十日町中学校で行われ、当日は第一部告発保護に関する問題、第二部身体障害者（児）精神薄弱者福祉に関する問題、第三部児童、母子福祉に関する問題、第四部地域社会福祉に関する